



2024年8月2日

各 位

会 社 名 杏 林 製 薬 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 CEO 荻 原 豊
コ ー ド 番 号 (コ ー ド 番 号 4569 東 証 プ ラ イ ム)
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 部 長 谷 藤 功 典
電 話 03-6374-9702

気道上皮細胞由来細胞外小胞創薬に関するオプション契約を締結

当社と株式会社 EVerMed（本社：東京都港区、代表取締役：松田 直人、以下「EVerMed 社」）は、本日、気道上皮細胞由来細胞外小胞創薬に関するオプション契約（以下「本契約」）を締結しました。

EVerMed 社が保有している創薬シーズ・パイプラインの一つであり、EVerMed 社が東京慈恵会医科大学と共に第 I 相試験を進める予定である気道上皮細胞由来細胞外小胞（開発コード:EM-001）について、当社は、本契約で合意した期間において、日本国内における開発・販売権のライセンスに係るオプション権を有します。本契約に基づき、当社は、EVerMed 社に対して、本契約締結後に契約一時金を支払い、オプション権を行使した場合には、開発の進捗に応じたマイルストーンや発売後における販売ロイヤルティを支払います。

EM-001 は気道上皮細胞由来細胞外小胞であり、複合的な内包物の移送を介して細胞老化や線維化を抑制し、形質を正常化する作用があると考えられます。モデル動物における治療効果も確認されており、呼吸器疾患の治療薬として期待されます。

当社は、長期ビジョン「Vision 110」のもと、医療ニーズに応える価値の高い新薬の創出を目指しています。オープンイノベーションを積極的に活用することで継続的な新薬創出を実現します。

なお、本件の 2025 年 3 月期の連結業績予想に与える影響は軽微です。

以上

参考資料

■杏林製薬株式会社について

杏林製薬は、医療ニーズに応える価値の高い新薬の創出力強化に向け、創薬イノベーションに挑戦するとともに、積極的なパートナーリング活動を展開し、特定領域におけるプレゼンスの向上を図り、人々の健康に幅広く貢献する企業を目指しています。

会社名：杏林製薬株式会社 [英語名：KYORIN Pharmaceutical Co., Ltd.]

所在地：東京都千代田区大手町一丁目3番7号

代表者：代表取締役社長 CEO 荻原 豊

創業：1923年12月

URL：<https://www.kyorin-pharm.co.jp/>

■株式会社 EVerMed について

創業者である藤田 雄 准教授（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 次世代創薬研究部部长）が手掛ける医薬品シーズの実用化・事業化推進を目指して設立された東京慈恵会医科大学発ベンチャーです。

会社名：株式会社 EVerMed [英語名：EVerMed Inc.]

所在地：東京都港区西新橋 東京慈恵会医科大学内

代表者：代表取締役 松田 直人

設立：2024年4月

URL：<http://evermed.jp/>

■細胞外小胞創薬について

細胞から分泌されるエクソソームを含む細胞外小胞(Extracellular vesicles: EVs)は、新しい治療モダリティとして各国で開発が進められています。特に、気道の幹細胞(基底細胞)から得られるエクソソームは、東京慈恵会医科大学の研究成果*を基に、難治疾患である特発性肺線維症の治療に向け開発が進められています。

*2021年8月2日 学校法人慈恵大学 プレスリリース